



リングリングプロジェクトを訪ねて⑩

親子に向け、安心・安全なネット社会の歩き方を指導 「財団法人コンピュータ教育開発センター」



セミナーで使われる教材。
児童・生徒向けのテキストは、
ちょうど携帯電話を持ち始める時期を考え、
小学校高学年から中学2年あたりを対象に内容を作成。
保護者向けは、児童・生徒向けの内容に加え、
データや具体例なども盛り込みながら、
保護者として注意しなければいけないことなどを記載。
教材は、CECのサイトからもダウンロードできる。
<http://www.cec.or.jp/net-walk/>



情報化社会と言われる現在。パソコンや携帯電話は、今や生活になく
てはならないツールの一つである。

「財団法人コンピュータ教育開発センター(CEC)」は、学校におけるコンピューター利用促進のための基盤的技術を開発し、コンピューター教育に関する普及啓発することを目的に1986年7月、文部科学省と経済産業省の共管で設立された団体。ネットでのトラブルや犯罪など、陰の部分の解消にも力を注ぎ、2008年度から親子を対象に情報モラルや情報セキュリティを伝える「親子のためのネット社会の歩き方セミナー」を行っている。

CECネットワーク利用促進部長の山中計一さんに話を伺った。
「インターネットは家庭にどんどん普及してきましたし、携帯電話を持つ子どもたちも非常に増えています。それは良いことでもありますが一

方、問題も多く出てきています。そこで、トラブルにどう対応すべきか、学校だけでなく家庭も一緒になって考える必要があると感じたことが、この事業のきっかけとなりました」

CECでは、この事業に向けて有識者による検討委員会を設置。テキストを開発し、それを教材としたセミナーを開催。教育委員会や学校、PTA連合会などからの応募を受け、2008年度に6校、2009年度には14校で講義を行った。

聞けば、保護者の情報モラルへの知識レベルはまだ低く、「なんとかしなければ」と思いながら、何をどうしたらいいのか分からない「状態の人が多くいる。子どもたちもまた、認識の甘さから、気づかないままに被害者や加害者となっていることもあるのだとか。そこで、テキストでは、迷惑メールやなりすまし、ネット



教材を手に講師の話に耳を傾ける子どもたち。その表情は真剣そのもの。

はじめ、フィッシング詐欺などによる被害のほか、個人情報扱い方や著作権等について、イラストを交えてわかりやすく説明。それぞれ、対処の方法やマナーの守り方などのアドバイスも掲載している。
セミナーでの子どもたちの様子は、「講師が驚くほど熱心に、講義に聞き入っている」とのこと。また、保護者たちからは「子どもにも携帯を渡すなら親の態度も大切」と、自身の認識が改まったという感想が多く寄せられているのが印象的だ。
「家族で話し合う前から子どもた



セミナーでは、保護者だけを集めての講義も行われる。多くの方が「家に戻ったら子どもと話し合い、ルールづくりをしていきたい」と決意するようだ。

ちがパソコンや携帯電話を使っている、親がその利用状況を把握していない、なんてこともあるようです。これまで保護者向けの教材はなかったようで、PTAなどからも評価していただきました。また、私どもは、JICAの補助を得てこの事業を実施していることを、子どもたちや保護者の方にしつかりとお伝えしています。それは、「この事業に着目し、支援してくれるところがある」ということがアピールのポイントになるからと考えているからです」と言うのは、CEC総務部総務課長の赤松伊佐代さん。

「当委員会の先生のお考えなのですが、昔、子どもは家族や近所、学校の先生など、いろいろなフィルターを通して社会とつながり、成長してきました。ところがネットではそういうフィルターを通さず、子どもが大人の世界に直結してしまいます。その危険性はとても憂慮すべきこと。ですから、ネットに対しても広い意味でのフィルターがかかることが望ましい。その解決の中心となるのが、コミュニケーションだと思えます」と語る山中さん。「例えば『携帯電話は自分の部屋ではなくて居間に置き、何時以降は必ずそこに置く』など、子どもと話し合いながらルールを決め、それを実行することも重要」とも教えてくれた。

保護者向けの教材の最後には、「基本は親子のコミュニケーション」という一文が記されている。ネットを安心・安全に使うためのアクションは、親子関係や日常モラルの向上にも大いに役立つであろう。

CECでは、今後、より多くの場で展開していけるよう、教育委員会などを通じ、テキストの提供と指導者の育成を行っていくという。

(文・長谷川英子)



「想いが、つながる 笑顔が、生まれる」競輪・オートレースの補助事業「RINGRING!プロジェクト」<http://ringring-keirin.jp/>